

バウパトロール運動後援協賛のご依頼について

厳冬の候、御社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、当組合で企画いたしましたSFTS被害防止の啓蒙活動とその予防強化を推進するための市民を対象とした活動、通称「バウパトロール運動」のスタートにあたりましては格別なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度は試験的に緑区内3ヶ所の動物病院にて実施しましたところ、350世帯以上の飼い主様にご参加いただき、好評価を受けることができました。

改めましてご後援ご協賛いただいた企業様には心より感謝申し上げます。

さて、この活動結果を踏まえ、来年度は名古屋市全域にて活動を広げる計画です。この運動が広域で市民に認知されることが、動物由来感染症予防の啓蒙ともなることは間違いないと考えております。

活動趣旨をご理解いただきました上、新年度の計画につきましてもご後援ご協賛を賜りましたら幸甚でございます。

ご高配の程何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら御社愈々のご発展をお祈り申し上げます。

記

《呼称》バウパトロール運動

《企画・運営》名古屋市獣医師協同組合

《担当理事》森島隆司(副理事長・みどり動物病院院長)

《目的および効果》

活動を通して動物由来感染症(狂犬病、ノミ刺咬症、SFTS)の一般社会への認識を深め、動物と人とが安心して暮らせる社会を作る。

飼い犬あるいは飼い主様自身がアームリフレクター(反射板)を装着することにより、散歩時の交通事故防止になり、また動物由来感染症の予防処置実施済みであることが容易に視認される。それにより災害時の避難場所、公園・商業施設などへの飼い犬との同伴時あるいはドッグランへの利用時および日常の散歩の際に周囲の人々への安心感が高まる。



《方法》

1. 動物由来感染症(狂犬病、ノミ刺咬症、SFTS)予防対策が済んでいることを表す
蛍光アームリフレクターを作成
2. アームリフレクターを動物病院に配布
3. 狂犬病、ノミ刺咬症、SFTS の予防で来院した飼育者にアームリフレクターを貸
与し、飼い犬の首輪、ハーネス、リードあるいは飼い主様の腕などに装着しても
らう。

《協賛金》

1口 80,000 円

特に申込書はございません。協賛金の納入をもって「バウパトロール活動」ご協賛
ご参加の意思表示とさせていただきます。

《協賛金振込先》

- ・三菱UFJ銀行 上前津（かみまえづ）支店 普通預金 No.0526605
名義：名古屋市獣医師協同組合 理事長 浅沼謙治
- ・郵便振替 No.00820-2-59526 （加入者名）名古屋市獣医師協同組合

以上

名古屋市獣医師協同組合
電話(052)264-9382/FAX(052)264-9381
〒460-0011 名古屋市中区大須 4-12-21
Email:vetcoop@nvcs1122.com
<https://www.nvcs1122.com>